

CHAPTER 1

Q&A でわかる！Er:YAG レーザーと FGF-2 による低侵襲再生療法のコンセプト

- Q1. Er:YAG レーザーと FGF-2 を併用する低侵襲再生療法のコンセプトを教えてください
- Q2. 従来の歯周治療や歯周外科とどのような違いがあるのでしょうか？
- Q3. 数あるレーザーのなかで、なぜ Er:YAG レーザーを用いるのでしょうか？
- Q4. エムドゲイン®ではなくなぜリグロス®を用いるのでしょうか？
- Q5. Er:YAG レーザー＋リグロス®による歯周組織再生療法の適応症を教えてください
- Q6. 骨補填材は使用しなくてもよいのでしょうか？
- Q7. 歯周組織が再生しにくい症例はありますか？
- Q8. インプラント周囲炎の治療にも応用できますか？
- Q9. 臨床応用において注意すべきことはありますか？

CHAPTER 2

Er:YAG レーザーと FGF-2 を用いた低侵襲再生療法の臨床術式

1. Er:YAG レーザーの設定
- A：使用するチップ
- B：出力設定
2. Er:YAG レーザーの照射のしかた
- A：Er:YAG レーザーの照射法の基本
- B：インプラント体への照射法
- C：Er:YAG レーザーの照射時間
3. 非外科処置のステップ
4. 外科処置のステップ

CHAPTER 3

【CASE PRESENTATION】非外科処置による天然歯への応用

- CASE 1 【前歯部】重度垂直性骨吸収に対する非外科処置
- CASE 2 【大臼歯部】頬側 3 壁性骨欠損に対する非外科処置
- CASE 3 【大臼歯部】近遠心の垂直性骨吸収に対する非外科処置
- CASE 4 【大臼歯部】遠心隅角部の骨欠損に対する非外科処置
- CASE 5 【小臼歯部】根尖まで及ぶ骨吸収に対する非外科処置
- CASE 6 【大臼歯部】既根管治療歯における骨吸収に対する非外科処置

CHAPTE 4

【CASE PRESENTATION】外科処置による天然歯への応用

- CASE 1 【大臼歯部】3 壁性骨欠損に対する外科処置
- CASE 2 【大臼歯部】咬合の関与が疑われる垂直性骨吸収に対する外科処置①

- CASE 3 【大臼歯部】咬合の関与が疑われる垂直性骨吸収に対する外科処置②
- CASE 4 【前歯部】審美性が要求される上顎前歯に対する外科処置
- CASE 5 【大臼歯部】複雑な骨欠損に対する外科処置
- CASE 6 【小臼歯部～大臼歯部】複数歯にわたる骨欠損に対する外科処置
- CASE 7 【犬歯部】垂直性骨吸収に対して骨補填材を併用した外科処置
- CASE 8 【小臼歯部】大きな骨欠損に対して骨補填材を併用した外科処置
- CASE 9 【大臼歯部】複雑な骨欠損に対して骨補填材を併用した外科処置
- CASE 10 【大臼歯部】根尖まで到達した骨欠損に対して骨補填材を併用した外科処置
- CASE 11 【前歯部】根尖付近の骨欠損に対して骨補填材を併用した外科処置

CHAPTER 5

【CASE PRESENTATION】根分岐部病変への応用

- CASE 1 【Ⅱ度】下顎第二大臼歯根分岐部病変に対する処置
- CASE 2 【Ⅱ度】下顎第一大臼歯根分岐部病変に対する処置（失敗症例）
- CASE 3 【Ⅱ度】下顎第二大臼歯根分岐部病変に対する処置（失敗症例）

CHAPTER 6

【CASE PRESENTATION】インプラント周囲炎への応用

- CASE 1 【非外科処置】インプラント体の周囲骨に 3mm の骨吸収が見られる症例に対する非外科処置
- CASE 2 【非外科処置】オッセオインテグレーションの喪失が疑われる症例に対する非外科処置
- CASE 3 【非外科処置】インプラント体周囲に 8mm のポケットを認める症例に対する非外科処置
- CASE 4 【外科処置】大臼歯部のインプラント周囲炎に対する外科処置 ①
- CASE 5 【外科処置】大臼歯部のインプラント周囲炎に対する外科処置 ②（失敗症例）

One Point Advice

- ・骨補填材を使用するならばサイトランスグラニュールを！
- ・再オッセオインテグレーションしているかどうかは不明
- ・歯周基本治療では歯肉をタイトに引き締めない
- ・効果の割合は Er:YAG レーザー：リグロス®＝8：2
- ・歯間乳頭に対する処置が不適當だと大きく歯肉が退縮する
- ・血餅を凝固させてメンブレンの代用とする Er-LBRT

注文票

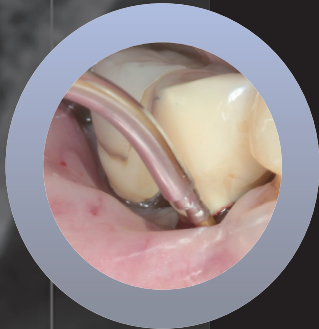
品名	定価	冊数
Er:YAG レーザーと FGF-2 による低侵襲再生療法	8,800 円＋税	

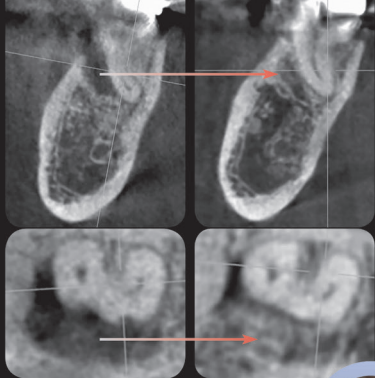
Er:YAGレーザーと FGF-2 による

低侵襲再生療法

重度骨欠損からインプラント周囲炎まで

【著】 原田 和彦 原田歯科クリニック





Er:YAGレーザーと FGF-2 による

低侵襲再生療法

重度骨欠損からインプラント周囲炎まで

【著】 原田 和彦 原田歯科クリニック

天然歯への非外科処置 6 症例・天然歯への外科処置 11 症例・根分岐部病変 3 症例・インプラント周囲炎 5 症例

合計 25 症例掲載



全25症例で臨床応用のポイントを徹底解説

掲載症例

・天然歯への非外科処置 6 症例

・天然歯への外科処置 11 症例

・根分岐部病変 3 症例

・インプラント周囲炎 5 症例

A4判 100ページ ISBN 978-4-909066-79-4 C3047

定価 8,800円＋税

Er:YAGレーザーをもっと積極的に活用したくなる！

「歯周治療・再生療法の新しいスタンダード」のポイントを一冊にまとめました

Er:YAGレーザーとFGF-2を用いた低侵襲再生療法の

コンセプトがわかる

「Er-LCPT」（青木 章先生考案）を軸とした低侵襲かつ効果的な臨床応用のしかたを解説しています。



臨床応用時の肝となる押さえておきたいポイントをQ & A形式にて解説しています。

臨床導入する際のポイントをステップで解説 術式の流れがわかる



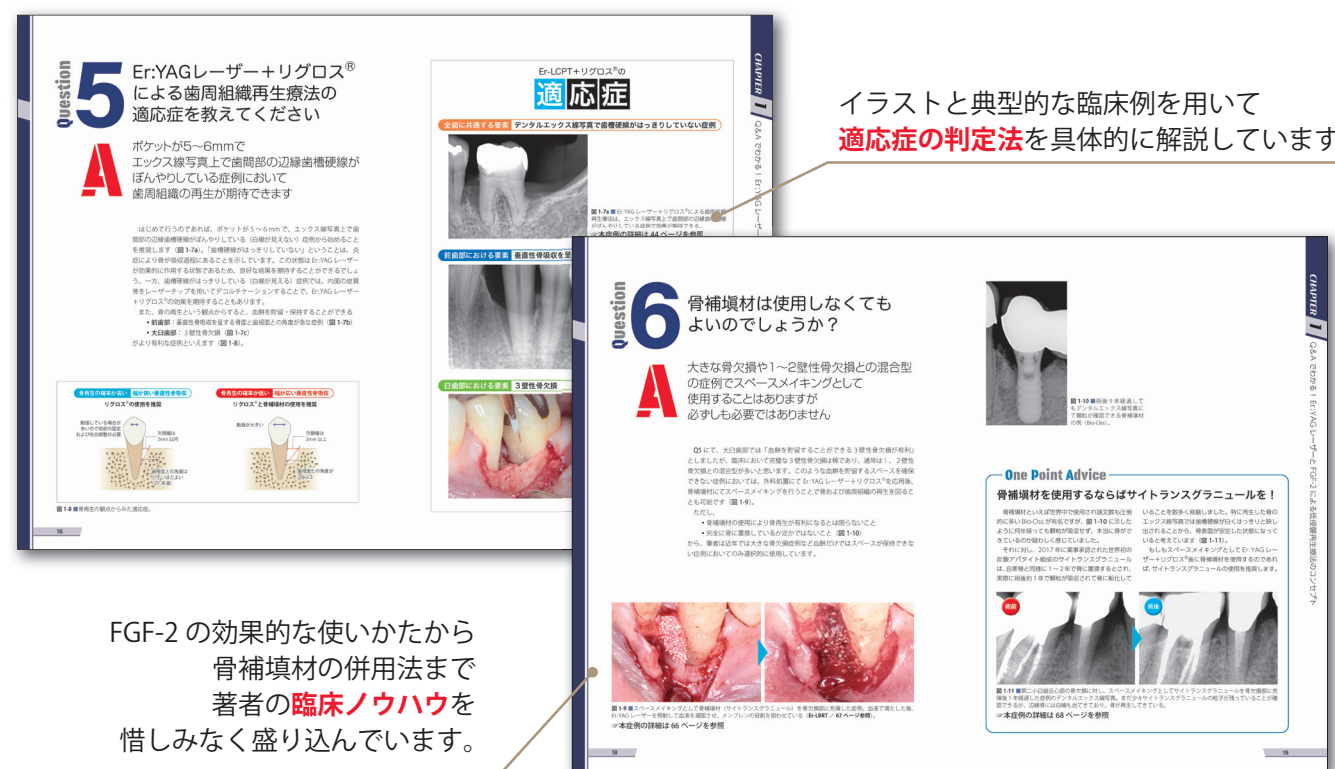
治療成功に欠かせない術前処置からメンテナンス時の管理のしかたまで具体的に解説しています。

気腫の予防法と発生時の対処法もわかりやすく解説しています。

効果が期待できる症例は？

適応症と治療ノウハウがわかる

イラストと典型的な臨床例を用いて適応症の判定法を具体的に解説しています。



FGF-2の効果的な使いかたから骨補填材の併用法まで著者の臨床ノウハウを惜しみなく盛り込んでいます。

掲載症例はどれも日常臨床でよく遭遇する「ちょっと難症例」をセレクト。今日からの臨床応用に役立つアドバイスをふんだんに掲載しています。



筆者の失敗症例も掲載。原因を考察し、読者の理解を深めます。